



報

鳩通信 No.320

2026 年10月号

フク (公社) 東基連
三鷹労働基準協会支部

立川市曙町1-21-1 いちご立川ビル2階

電話: 042-512-5435

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka>

全国労働衛生週間を迎えて

三鷹労働基準監督署長 小林 要介

公益社団法人 東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部及び会員の皆様方におかれましては日頃より、労働基準行政の運営につきまして格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、令和8年度全国労働衛生週間が、

「ひとりひとりが貴重な人材

心も体も健やかに みんな生き生き健康職場」

をスローガンに掲げ、9月1日から9月30日までを準備期間とし、10月1日から7日まで実施されます。

全国労働衛生週間は、昭和25年に初めて実施されて以来、今年で第77回を迎え、この間、国民の労働衛生に関する意識の高揚、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保等に大きな役割を果たしてきました。

現在の労働者の健康をめぐる状況については、高齢化の進行等の就業構造の変化により、一般健康診断の有所見率が上昇を続けており、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加しているほか、女性の就業率の上昇とともに、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。

加えて、過労死等の労災支給決定件数は年々増加傾向にあり、令和7年度の全国における脳・心臓疾患による労災支給決定件数は224件、精神障害による支給決定件数は過去最多の1,086件になるなど過重労働による健康障害の防止対策、職場におけるメンタルヘルス対策の推進が必要となっています。

また、業務上疾病も引き続き高い発生件数で推移しており、気候変動、高齢化等を背景に熱中症や腰痛、労働者の作業行動に起因する転倒などの労働災害も増加している傾向にあります。

さらに、令和6年度から全面施行されている化学物質の自律的管理の定着・推進に向けた取組を引き続き進めていく必要があります。

このような状況を踏まえ、あらゆる労働者が心身ともに健康に働けることができるよう、そして一人一人が安全で健康に働くことができる職場環境の実現に向けて、上記スローガンの下、全国労働衛生週間の取組を行うことといたしましたので、会員の皆様方におかれましては、令和8年度全国労働衛生週間実施要綱に基づき、実施事項についてお取組をお願いいたします。

結びになりますが、会員の皆様の職場が安心して働ける健康職場であることを祈念いたしまして、全国労働衛生週間を迎えての私からのご挨拶とさせていただきます。

目 次

全国労働衛生週間を迎えて	1	労働災害発生状況	4
令和8年度全国労働衛生週間説明会開催される	2	労働保険未手続事業一掃強化期間/行事予定	6
住友重機械工業(株)田無製造所様が 東京労働局長 優良賞を受賞されました	3	多摩4支部 統合準備室 HP について	6

令和8年度全国労働衛生週間説明会開催される

三鷹労働基準監督署と（公社）東基連三鷹労働基準協会支部との共催による、令和8年度全国労働衛生週間説明会が、去る9月2日（水）14時00分より武蔵野スイングホールにて開催されました。

当日は、70名を超える出席があり、三鷹労働基準監督署小林署長及び当協会支部の宮沢副支部長の挨拶の後、「全国労働衛生週間実施要綱等」について安全衛生課の清水課長から説明があり、続いて、第2方面主任監督官の服部監督官より「労務管理上の留意点」についての説明がありました。

また、三鷹市健康推進課の日部氏、東京都多摩府中保健所の忠地氏より「日頃からできる予防～生活習慣病・感染症対策～」のお話しの後、東京産業保健総合支援センターの斎藤氏から「すすめよう職場のスマート喫煙」のお話がありました。



小林署長



宮沢副支部長



清水課長



服部監督官



日部氏



忠地氏



斎藤氏



会場風景

住友重機械工業（株）田無製造所様が 東京労働局長 優良賞を受賞されました

去る7月6日（月）東京労働局、各労働基準監督署、公益社団法人東京労働基準協会連合会、各地区労働基準協会主催の東京産業安全衛生大会において、当協会の会員であります住友重機械工業（株）田無製造所様が東京労働局長 優良賞を受賞されました。

東京労働局長 優良賞は、地域の中で安全衛生に関する水準が特に優秀で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰です。

また、不安全行動や不安全状態についての危険感受性を向上させる取組みや、高年齢者の災害防止対策などの取組みが認められました。

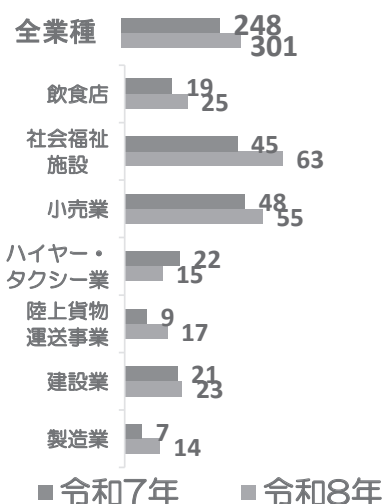
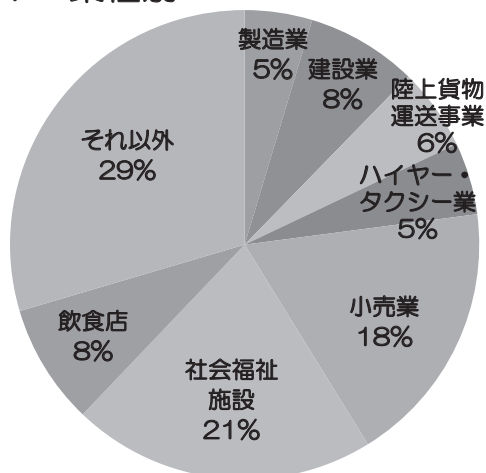
受賞おめでとうございます。



前列右から4人目が田無製造所宮沢所長

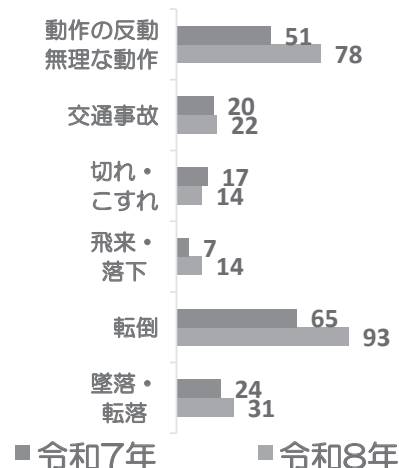
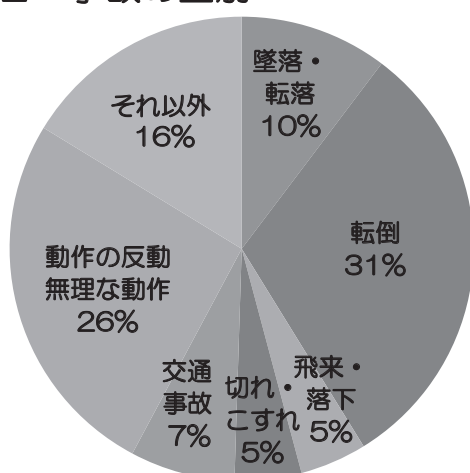
令和8年 三鷹労働基準監督署 労働災害発生状況（令和8年7月末日現在）

1 業種別



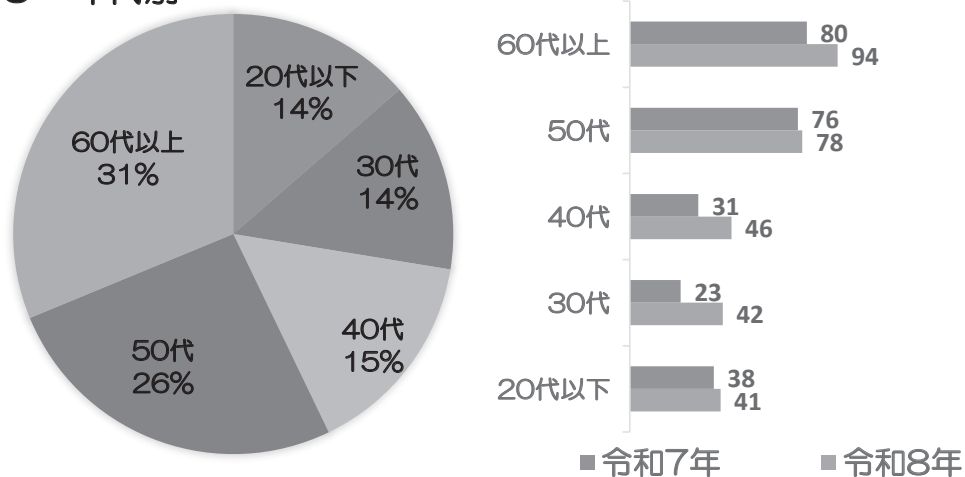
- ・労働災害発生件数は301件で、前年同期に比べ53件増加しています。
- ・死亡災害は2件発生しています（クリーニング業）。
- ・業種別では社会福祉施設が63件で最も多く発生しており、前年同期に比べ18件増加しています。

2 事故の型別



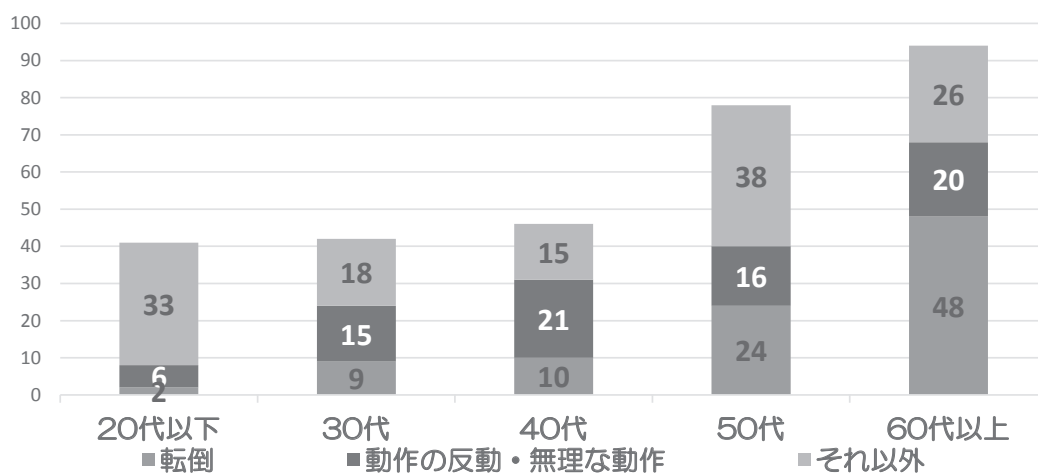
- ・転倒が93件で最も多く発生しています。次いで動作の反動・無理な動作が78件となっています。この2つ（行動災害）で全体の57%を占めています。
- ・転倒は、前年同期に比べ28件増加しています。
- ・動作の反動・無理な動作は、前年同期に比べ27件増加しています。

3 年代別



- ・60代以上が94件で最も多く発生しています。
- ・すべての年代で、前年同期に比べて増加しています。

4 年代別・事故の型別



- ・転倒は、50代以上で多く発生しています（全93件中72件）。
- ・50代以上で、行動災害が57%を占めています。

5 死亡災害事例

No.	発生月	業種	事故の型	概要
1	2月	クリーニング業	交通事故	クリーニング品の集配送業務中、車両が歩道の植栽に衝突し、乗員2人が死亡した。

事業主の皆様 労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きはお済みですか？

～ 11月は労働保険未手続事業一掃強化期間です ～

労働保険（労災保険・雇用保険）は、労働者の方が業務中や通勤途上に事故にあった場合に必要な保険給付を行い、また労働者の方が失業した場合に失業手当等の給付や再就職を促進する事業を行うための保険制度です。

労働保険は労働者を一人でも雇用する事業主に加入が義務づけられています。

まだ加入手続きがお済みでない事業主は、早急に手続きを行ってください。

お問い合わせ先

● 労災保険は 三鷹労働基準監督署

労災課 TEL : 0422-67-3422

● 雇用保険は ハローワーク三鷹（三鷹公共職業安定所）

雇用保険適用課 TEL : 0422-47-8623

行事予定

■ 有機溶剤作業主任者技能講習

11月12日(木)～13日(金)
東基連 たま研修センター

■ フォークリフト運転技能講習 C

学科：11月5日(木)
東基連 たま研修センター
実技：11月8日(日)・15日(日)・22日(日)
トヨタ自動車羽村

■ 安全衛生推進者養成講習

11月9日(月)～10日(火)
東基連 たま研修センター

■ 危険予知訓練 (KYT) 研修

11月18日(水)
東基連 たま研修センター

■ 低圧電気取扱業務特別教育

11月30日(月)
東基連 たま研修センター

■ 特定化学物質及び四アルキル鉛等

作業主任者技能講習
12月7日(月)～8日(火)
東基連 たま研修センター

■ 年末年始災害防止大会

12月3日(木)
武蔵野スイングホール

■ 保護具着用管理責任者教育

12月11日(金)
東基連 たま研修センター

■ 化学物質管理者講習

12月9日(水)
東基連 たま研修センター

■ 高圧・特別高圧電気取扱業務特別教育

12月14日(月)～15日(火)
東基連 たま研修センター

■ 新年賀詞交歓会（4支部合同）

2027年1月19日(火)
吉祥寺 東急REIホテル

■ フルハーネス型墜落制止用器具を用いて 行う作業の特別教育

2027年1月26日(火)
東基連 たま研修センター

■ 衛生推進者養成講習

2027年1月20日(水)
東基連 たま研修センター

■ 石綿作業主任者技能講習

2027年1月21日(木)～22日(金)
東基連 たま研修センター

(公社) 東基連三鷹労働基準協会支部ホームページの多摩4支部 統合準備室 HP について

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka/>

多摩4支部 統合準備室 HP に統合準備委員会だよりで、「統合準備委員会」での検討内容等をお知らせするために発行しています。